

基本施策 2-2 豊かな農地と産物を活かした農業

1. 現状と課題

本町では、農業にとって気候条件が恵まれ、広大な優良農地や広域農道などのインフラが整備されているなどの強みがあり、高齢でも元気に働く農業従事者が数多くいます。一方で、農畜産物の価格低迷など厳しい経営環境から、農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加といった問題が生じています。

2. 目指すべき将来像

経営が安定し農業従事者や就業希望者にとって魅力ある農業を目指します。また、農業を起点として、加工や販売、観光などの多様な産業が本町で価値を生み出す、付加価値の源泉として農業が活躍するとともに、多面的機能(良好な自然環境や景観を保全するなど、多様な機能)を発揮することを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・多面的機能の観点からも、農業を取り巻く環境の管理体制の構築に取り組みます。
- ・農用地の計画的利用、耕作放棄地の再生及び利用促進など、農業資源の活用を支援します。
- ・経営規模拡大やICT(情報通信技術)の活用など、生産性向上や作業負担軽減を支援します。
- ・6次産業化や体験型観光、輸出の促進など、農業の高付加価値化、販路拡大を支援します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R1決算 (千円)	R2予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 農業土木一般管理費	建設課	農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します	11,378	11,383	A	P52	P181
2 県営経営体育成基盤整備事業費	建設課	農産物を効率的に生産・出荷するため老朽化した農道の補修整備等を実施します	37,500	37,500	A	P53	P182
3 農業委員会活動費	産業振興課	農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します	2,723	2,223	B		P208
4 水田農業経営所得安定対策事業費	産業振興課	水田農業経営の安定を図るとともに、飼料用米・麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します。	179	181	B		P209
5 農業振興対策事業費	産業振興課	農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います	29,014	33,929	D	P50	P210
6 農業用水対策事業費	産業振興課	愛知用水関連施設の維持管理に伴う農家の負担軽減を図るため、地元管理のポンプ電力料等の補助を行います	2,494	2,778	B		P211
7 畜産振興事業費	産業振興課	畜産経営の安定を図るため、死亡牛のBSE検査等に係る経費の一部を補助します	59	401	B		P213
8 環境緑化推進事業費	産業振興課	住民の緑化に対する認識を高め、環境緑化を推進します	4,585	3,304	D		P214
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- マルシェや市などに参加し、地元の農産物を楽しみながら購入している(個人)
- 休耕地の農場活用活動に参加している(個人)
- 規格外や、出荷できない野菜の利用ルートを確保している(事業者)
- 旬の地元農産物をメニューや品揃えに取り入れている(個人・事業者)

6. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋【関連する主な予算事業の番号】

- ①休耕地がまだまだ多くみられるため、ふれあい農家の拡大か地産地消を軸とした産直施設の設置を少しでもして欲しい。
- ②有機農や循環型農業は付加価値があるものの生産性も低く里山や自然の涵養性を啓発するまでの余裕はあまりありません。もったいないです。間に環境系のNPOや団体を入れて主導しないと対外的な「豊かな自然と農業」の発信は難しい。
- ③町内業者の卵を買わせてもらっている。もっとそういうのを増やしてほしい。
- ④パイロットファームは利用されているが、それ以外の農地は工作放棄地になっていることが問題。農業者の多数は兼業農家・自給農家であり、彼ら及び次世代に住み続けてもらう為の取組みが不十分だ。「南知多の自然に魅かれて移住したい人が兼業農家・週末農業を始められる環境」が作れていない。この先移住者に来てもおうとしても無理である。例として空家バンクと並行して農地バンクを実施し空き家と一緒に借りる際は、「営農三反以上」の縛りをやめ、自治体が仲介借主になる等の「新規農業希望者特別枠」を作り、小型農機具の買い上げ支援をし、簡単に始められるような応援が必要である。
- ⑤地元の野菜はヤナギの野菜村で買う程度。店舗と農業者をつなぐマッチングの機会があれば行くかも。そもそも今南知多でどんな野菜が作られ、どこに連絡すればそれが入手できるのか知らない。
- ⑥これからはマルシェの時代ではなく、参加型イベントを中心に町全体で新しいことに目を向けることが大切だと考えます。町の自然を街の人たちに体験、体感して頂くこと。田舎だからできる、ゆったりとした時間を味わってほしい。【1】
- ⑦ミーナコーンのような町特産品をJAと協議して生産者に指導。町ブランド化を図る。生産者の安定収入。
- ⑧農家のベテラン主婦たちの作る漬物とか煮物はとにかく何でもとても上手でおいしいはずなので、町で採れる野菜を使った料理の動画を作って宣伝するとか。その日に採った野菜を使った給食を毎回出せないものか。
- ⑨農業のことをもっと知ってみたいし、どんな産物があるのか知りたい。
- ⑩南知多の農産物直売店が少なく、美浜の鶴ノ池まで買いに行くことがある。JAでももう少し野菜の種類や量を増やせないか。
- ⑪南知多で農業をやりたい、やってみよう人はたくさんいる。(経営ではなく)これから町外の人に田んぼや畑の耕作地を安く提供できる、海も畑もある南知多も宣伝すること。その中から移住者が生まれてくると考える。【2】
- ⑫農地を荒らさずに耕作を続けていくことは、農地所有者の生活の文化的レベルが上がるほど難しくなる。農地を農地として必要な大規模農家への農地の集約を、もっと好条件でできるようにするべきである。
- ⑬兼業農家や退職後に従事することが多いため、その世代がリタイヤすると後継者がいないため耕作されない田畑になってしまう。今南知多町に住んでいる若い人が就農してくれるとありがたい。半田農業高校卒業者の中にもいるのではないか。田畑を相続しても困って安価で譲りたい人もいると思われる。マッチングのシステムがあれば利用もあるのではないか。
- ⑭農業に対しては、国の施策が手厚く独自の施策はそれほど必要としていないと思う。
- ⑮主要産業である第1次産業は第3次産業の根幹にも結び付く重要な産業。そこに職員の人員を投入できていないのは、発展から遠のくと思う。また、食という分野で成長していかなければならないのに、産業分野と教育分野の(役場内での)連携がほぼないため、食育の分野での伸びしろを活かせていない。農業者、漁業者への直接的な支援も必要だが、社会的な彼らの認知度を上げる事業が今後重要だと思う。
- ⑯地元の農作物や加工品の魅力をSNSやアフィリエイト業者等に委託し、さらに情報の発信、拡散をする。また、ネット通販等で全国的に南知多町の農作物に触れやすくする。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3	R4	R5	R6	目標値(R6)
79					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	
R4	
R5	
R6	

第7次総合計画 第0期実施計画書

事業名	農業土木一般管理費				予算科目	6款1項5目2事業	
	概要	農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します					
担当課	建設課	重点政策	①・②・③	基本施策	2-2	1-6	3-7
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
予定事業費	11,383千円	11,383千円	11,383千円	11,383千円	11,383千円		
一般財源	3,404千円	3,404千円	3,404千円	3,404千円	3,404千円		
事業内容	<p>農業農村多面的機能支払事業</p> <p>農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を持つ農地や農業用施設を維持していくため、農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します。</p>	<p>農業農村多面的機能支払事業</p> <p>農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を持つ農地や農業用施設を維持していくため、農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します。</p>	<p>農業農村多面的機能支払事業</p> <p>同左</p>	<p>農業農村多面的機能支払事業</p> <p>同左</p>	<p>農業農村多面的機能支払事業</p> <p>同左</p>		
特記事項							

第7次総合計画 第0期実施計画書

事業名	県営経営体育成基盤整備事業費				予算科目	6款1項5目3事業
	概要	重点政策	1・②・③	基本施策		
建設課	農産物を効率的に生産・出荷するため老朽化した農道の補修整備等を実施します					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	2-2	2-7
予定事業費	37,500千円	25,000千円	25,000千円	25,000千円		25,000千円
一般財源	3,800千円	25,000千円	25,000千円	25,000千円		25,000千円
事業内容	<p>国営農地開発事業により整備された幹線・支線農道の路面補修及び法面対策など、農道機能の回復を図るため、県が実施する事業に対し負担金を支出します。</p>	<p>国営農地開発事業により整備された幹線・支線農道の路面補修及び法面対策など、農道機能の回復を図るため、県が実施する事業に対し負担金を支出します。</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>	<p>県営経営体育成基盤整備事業負担金(南知多1・2期地区)</p>	<p>県営経営体育成基盤整備事業負担金(南知多1・2期地区)</p>
特記事項						

第7次総合計画 第0期実施計画書

事業名	農業振興対策事業費			予算科目	6款1項3目2事業
	概要	農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います			
担当課	産業振興課	重点政策	1・②・③	基本施策	2-2
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	2-5
予定事業費	33,929千円	33,372千円	33,272千円	33,272千円	33,272千円
一般財源	6,320千円	6,342千円	6,242千円	6,242千円	6,242千円
事業内容	<p>農業振興事業</p> <p>農用地利用集積実践活動 農用地図情報管理システムデータ更新等委託業務 記念公園管理委託業務</p>	<p>農業振興事業</p> <p>農用地利用集積実践活動 農用地図情報管理システムデータ更新等委託業務 記念公園管理委託業務</p>	<p>農業振興事業</p> <p>同左</p>	<p>農業振興事業</p> <p>同左</p>	<p>農業振興事業</p> <p>同左</p>
	<p>農業振興助成事業</p> <p>農作物安全・安心対策推進事業 経営体育成支援事業 農業次世代人材投資資金（経営開始型） 農業新規就業者支援事業 農地集積推進事業 農地多南部土地改良区運営費補助事業 環境保全型農業直接支払交付金</p>	<p>農業振興助成事業</p> <p>農作物安全・安心対策推進事業 経営体育成支援事業 農業次世代人材投資資金（経営開始型） 農業新規就業者支援事業 農地集積推進事業 農地多南部土地改良区運営費補助事業 環境保全型農業直接支払交付金</p>	<p>農業振興助成事業</p> <p>同左</p>	<p>農業振興助成事業</p> <p>同左</p>	<p>農業振興助成事業</p> <p>同左</p>
特記事項					

令和元年度 事業評価書

担当課 建設課
土木係 内線232・233

農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します

事業概要

予算科目 6 款 1 項 5 目 2 事業 農業土木一般管理費

予算額	11,388千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,979千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,409千円
決算額	11,378千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	7,979千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,399千円

計画 (PLAN)

主な事業	農業農村多面的機能支払事業
事業内容	農業生産の場だけでなく、地域の景観形成や洪水調整、生態系の保存など多面的な機能を持つ農地や農業用施設を維持していくため、農村地域の農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとつく
基本施策③ ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
重点政策 ※②	① ② ③

実施 (DO)

主な事業	農業農村多面的機能支払事業
予算額	10,807,000円
決算額	10,806,456円
財源 (一般財源)	2,826,956円
(その他)	7,979,500円
執行率	100.0%
事業実績	上記取り組みを支援するため、乙方、山田、知多南部保全会の3組織に対して交付金を支払った。 また、適正な地域活動の推進を図るため、3組織の活動、履行状況の確認業務を行った。

評価 (CHECK)

事業指標	活動組織の履行確認及び指導等の対象組織数				
日標値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会)				
実績値	3組織 (乙方環境保全会、山田環境保全会、知多南部保全会)				
達成度	達成				
担当課評価 ※③	事業実施主体が農業者を中心にその他自治区等で組織されているため、農地・農業用施設の保全のみならず、地域コミュニティの活性化にも貢献している。				
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い			
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い			

改善 (ACTION)

課題	現在3つの活動組織が活動を行っており、それに伴う町の事務処理が煩雑であるとともに、活動組織内の事務処理負担が増加している。
改善・対応策	町における事務処理の効率化を図るため、定期的な事務指導や業務履行確認を実施するとともに、活動組織における事務負担軽減、経費節減、優先度の高い施設への予算の重点配分等を考慮した組織の広域化を模範していく。
推進方針 ※⑤	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低 (効率性) …現状維持 C…縮小 D…廃止検討
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 建設課
土木係 内線232・233

事業概要 農産物を効率的に生産・出荷するため老朽化した農道の補修整備等を実施します

事業科目 6 款 1 項 5 目 3 事業 県営経営体育成基盤整備事業費

予算額	37,500千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	38,000千円	その他	0千円	一般財源	0千円
決算額	37,500千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	33,700千円	その他	3,800千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	県営経営体育成基盤整備事業負担金(南知多1・2期地区)
事業内容	国営農地開発事業により整備された幹線・支線農道の路面補修及び法面対策など、農道機能の回復を図るため、県が実施する事業に対し負担金を支出します。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	2-7 働く環境づくり
基本施策③ ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
重点政策 ※②	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	県営経営体育成基盤整備事業負担金(南知多1・2期地区)
予算額	37,500,000円
決算額	37,499,825円
財源(一般財源)	3,799,825円
(その他)	33,700,000円
執行率	100.0%
事業実績	南知多1期地区 【広域農道、中央幹線農道他】 舗装工 L=385m 法面保護工 1式 南知多2期地区 【支線農道(山海・豊丘)】 舗装工 L=638m 法面保護工 1式

評価 (CHECK)

事業指標	県事業実施箇所					
日標値	2地区					
実績値	2地区					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	予算の範囲内において、農道等再整備を行うための事業進捗が図られた。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率的性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	平成26年度に策定された修繕計画を基に事業進捗を図っているが、事業費削減により予定した路線の工事実施が遅れている。
改善・対応策	残事業については、緊急的に実施する箇所の選定、地元(農業者)の利用状況等を考慮しつつ、早期完成に向けた県との連絡調整、予算確保に努める。
推進方針 ※⑤	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する有効性の高低 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※④ 評価(妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 産業振興課
農政係 内線252・254

農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します

事業概要

予算科目	6 款 1 項 1 目 1 事業 農業委員会活動費	町債	0 千円	その他	18 千円	一般財源	2,777 千円
予算額	2,839 千円	財源内訳	国庫支出金	0 千円	県支出金		
決算額	2,723 千円	財源内訳	国庫支出金	0 千円	県支出金		2,691 千円

計画 (PLAN)

主な事業	農業委員会	機構集積支援事業
事業内容	農地法の規定による農地の権利移動、転用の制限等について審議するため、毎月1回農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します。 先進地視察研修 (1泊2日)(委員2年目研修)	遊休農地の解消に取り組むため、農地の利用状況調査により遊休農地と判定された農地の所有者に対し、その遊休農地の活用方法を確認する農地の利用意向調査を実施します。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	3-3 資源を活かす土地利用	3-3 資源を活かす土地利用
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	農業委員会	機構集積支援事業
予算額	2,795,000円	44 千円
決算額	2,713,111円	10 千円
財源 (一般財源)	2,713,111円	
(その他)	0円	
執行率	97.1%	
事業実績	農業委員会 12回 (毎月1回) 1回 研修会 審議・報告件数 401件	遊休農地利用意向調査件数 50件

評価 (CHECK)

事業指標	農地の適正利用にかかる農業委員会の開催	農地の利用意向調査の実施
日標値	12回/年	1回/年
実績値	12回/年	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	農地法の規定による農地の権利移動、転用の制限等について、適正に審議が行われた。	前年の調査で未回答のもの及び今年新規に発生した遊休農地所有者に対し調査を行ったが、回収率が低かった。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
平成27年農業委員会法改正に伴い、平成30年度より農業委員会が新体制となったため、改正内容に沿うよう適切に運用を続けていく必要がある。また、令和2年度の委員の改選に向けた準備も必要である。	知多農林水産事務所 東海農政局や他市町など関連団体と連携を取ることで農業委員会に関する情報収集及び運用を徹底する。	B
調査表の回収率は36%で、昨年度の21%を上回ったが、依然として低い。また、調査結果を踏まえ、どのようなように農地集積に繋げていくかが課題である。	農地法32条に規定された法的な事務であり、農地集積・集約化対策事業費補助金(国)の機構集積支援事業を利用し、積についた適正に事業を行っていく。農地集積については、農地利用最適化推進委員等と協力しながら、「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」における目標の達成を目指す	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

水田農業経営の安定を図るとともに、飼料用米・麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します。

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

事業科目	6 款	1 項	3 目	1 事業	水田農業経営所得安定対策事業費							
予算額	203千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	203千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円
決算額	179千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	179千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	水田農業経営所得安定対策事業
事業内容	水田農業経営の安定を図るとともに、飼料用米・麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	水田農業経営所得安定対策事業
予算額	203,000円
決算額	179,000円
財源 (一般財源)	0円
(その他)	179,000円
執行率	88.2%
事業実績	営農計画書作成報告 81千円 水田農家への営農計画書の配布・回収を行った各地区の生産組合長(27人)への謝礼

評価 (CHECK)

事業指標	交付対象者把握のための水田台帳の更新					
日標値	1回/年					
実績値	1回/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	水田農業経営所得安定対策交付金を交付するため、営農計画書を取りまとめ、適正に対象者の洗い出しを行い、該当者にその旨を通知している。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1	2	③	4	5	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1	2	③	4	5	高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策
他の作物への転作が進んでいない。	水田農業経営所得安定対策交付金を交付するため、営農計画書を取りまとめ、適正に対象者の洗い出しを行い、該当者にその旨を通知している。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価 (効率性)
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に…A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討
 ※⑤ 推進方針

令和元年度 事業評価書

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253・254

農業振興を推進するための農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います

事業概要	6 款 1 項 3 目 2 事業 農業振興対策事業費	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	874千円	一般財源	4,810千円
予算科目	31,290千円	財源内訳	0千円	町債	0千円	その他	25,606千円	一般財源	4,810千円
予算額	29,014千円	財源内訳	0千円	町債	0千円	その他	19,246千円	一般財源	9,639千円
決算額		財源内訳		町債		その他			

計画 (PLAN)

主な事業	農業振興事業	農業振興助成事業
事業内容	農用地利用集積実践活動 (新規) 農業振興地域整備計画策定事業 (付図印刷付図作成) 農地地図情報管理システムデータ更新等委託業務 記念公園管理委託業務 (別事業から組替え)	農作物安全・安心対策推進事業 経営体育成支援事業 農業次世代人材投資資金 (経営開始型) 農業新規就業支援事業 耕作放棄地解消対策事業 農地集積推進事業 知多南部土地改良区運営費補助事業 (別事業から組替え) 環境保全型農業直接支払交付金
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	3-3 資源を活かす土地利用	2-5 新たなチャレンジを創る起業支援
基本施策③ ※①	1 ② 3	3-3 資源を活かす土地利用
重点政策 ※②		1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	農業振興事業	農業振興助成事業
予算額	5,093,000円	31,301,000円
決算額	3,723,790円	24,355,800円
財源 (一般財源)	3,723,790円	5,109,600円
(その他)	0円	19,246,200円
執行率	73.1%	77.8%
事業実績	農用地利用集積実践活動 利用権設定面積 162.3ha 299,160円 鳥獣害対策事業 駆除数132羽 957,000円 農業振興地域整備計画付図作成業務委託料 1,650,000円	農業次世代人材投資資金 (経営開始型) 給付個人12件 17,250,000円 農業新規就業支援事業 補助対象者 5名 470,000円 環境保全型農業直接支払交付金 交付対象者 2団体 2,661,600円

改善 (ACTION)

課題	改善 (ACTION)
駆除数が少なく、効果が実感できない。	補助事業制度とその対象者とのマッチングができていない事業があり、特に耕作放棄地解消対策事業については補助実績が全くなかった。
事業の廃止を決定。より効果的な駆除方法を提案していく。	補助が必要な農業者に対して的確に補助金が交付できるように、補助事業に係るさらなる現状把握が必要である。耕作放棄地解消対策事業については今後の補助利用の見込みがないと判断し、事業の廃止を決定。
推進方針 ※⑤	D B

評価 (CHECK)

事業指標	助成事業の適正な支出
有害鳥獣駆除数	8事業
日標値	150羽
実績値	132羽
達成度	未達成
担当課評価 ※③	利用者のいなかった助成事業があったため、現状把握できていたとはいえない。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 ② 3 4 5 高い

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に對する有効性の高低 (勿論性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

愛知用水関連施設の維持管理に伴う農家の負担軽減を図るため、地元管理のポンプ電力料等の補助を行います

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

事業概要

予算科目 6 款 1 項 3 目 3 事業 農業用水対策事業費

予算額 2,523千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 2,523千円

決算額 2,494千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 2,494千円

計画 (PLAN)

主な事業	愛知用水地元管理費補助金		
事業内容	愛知用水地元管理ポンプ電力料補助金 揚水機場改修等事業補助金		
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業		
基本施策② ※①	2-7 働く環境づくり		
基本施策③ ※①	3-3 資源を活かす土地利用		
重点政策 ※②	1 ② ③		

実施 (DO)

主な事業	愛知用水地元管理費補助金		
予算額	2,518,000円		
決算額	2,489,000円		
財源 (一般財源)	2,489,000円		
(その他)	0円		
執行率	98.8%		
事業実績	愛知用水地元管理ポンプ電力料補助 (25揚水機場) 1,866,000円 揚水機場改修事業補助 (1揚水機場) 623,000円		

評価 (CHECK)

事業指標	補助金の適正な支出					
日標値	1回/年					
実績値	1回/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	愛知用水施設の維持管理等に係る経費の補助事業であり、適正に実施できている。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い				
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い				

改善 (ACTION)

課題	揚水機場等の施設の老朽化が深刻化しており、その改修費用が地元管理区の大きな負担となっている。また、大規模な漏水などの緊急事態が想定され、その対応のための費用負担についても課題である。		
改善・対応策	愛知用水の安定した通水を確保し、地元管理区の経済的負担を軽減するため、補助事業の継続が必要である。また、緊急事態に備えるため、愛知用水土地改良区や知多南部土地改良区との組織的な連携が必要である。		
推進方針 ※⑤	B		

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

畜産経営の安定を図るため、死亡牛のBSE検査等に係る経費の一部を補助します

事業概要						
予算科目	6 款	1 項	4 目	1 事業	畜産振興事業費	
予算額	130千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	130千円
決算額	59千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	町債	0千円
					町債	0千円
					その他	0千円
					その他	59千円

計画 (PLAN)

主な事業	死亡牛BSE検査等費用助成事業補助金
事業内容	畜産経営の安定を図るため、死亡牛のBSE検査等に係る経費の一部を補助します。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	死亡牛BSE検査等費用助成事業補助金
予算額	70,000円
決算額	0円
財源 (一般財源)	0円
(その他)	0円
執行率	0.0%
事業実績	実績なし

評価 (CHECK)

事業指標	補助金の適正な支出				
日標値	1回/年				
実績値	0回/年				
達成度	未達成				
担当課評価 ※③	実績はなかったが、引き続き事業の継続が必要。				
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			

改善 (ACTION)

課題	今後助成対象となる牛の頭数がどのように変化していくか不透明。
改善・対応策	BSE法で義務付けられた必要な検査であるため、今後も周知を徹底し、補助事業を継続していく。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (A…高く B…中程度 C…低 D…低い)
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 産業振興課
農政係 内線252・253

事業概要 住民の緑化に対する認識を高め、環境緑化を推進します

予算科目 6 款 2 項 1 目 1 事業 環境緑化推進事業費

予算額	4,793千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	4,793千円
決算額	4,585千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	4,585千円

町債	0千円	その他	0千円	一般財源	4,793千円
町債	0千円	その他	0千円	一般財源	4,585千円

計画 (PLAN)

主な事業	花の苗配付事業	コスモス栽培委託
事業内容	春・秋2回、公共施設等に花の苗を配付します。	コスモスの栽培を地元土地所有者の団体へ委託します。
基本施策① ※①	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたくなる観光・交流
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	花の苗配付事業	コスモス栽培委託
予算額	1,677,000円	717,000円
決算額	1,672,656円	716,034円
財源 (一般財源)	1,672,656円	716,034円
(その他)	0円	0円
執行率	99.7%	99.9%
事業実績	配布実績 6月 14,280ポット マリーゴールド、サルビア、トレニア、ベチュニア 11月 14,840ポット パンジー、ヒオラ	豊丘字駒帰、古田地内 作付面積 18,843㎡

評価 (CHECK)

事業指標	花の苗配付	コスモス栽培委託
日標値	2回/年	1回/年
実績値	2回/年	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	町内の各公共施設等における緑化推進に寄与した。	町の景観づくり及び緑化推進に寄与した。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 ② 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
苗は基本的に町内業者から購入しているが、自然災害等の影響で生産ができないケースがある。	自然災害等の影響で苗の生産ができないケースを想定し、代業者などについてもあらかじめ検討する。	D
委託している地元団体の高齢化。	事業規模の見直しを検討する。	D
推進方針 ※⑤		D

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低 (効率的)
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討